

世界遺産

平等院

Byodoin



ちよこつと関西
歴史たび
特別企画

特別展

- ▶ 平等院ミュージアム 鳳翔館
国宝平等院鳳凰堂平成修理展

ウォーキングガイドツアー

- ▶ 平等院境内を散策
塔頭「最勝院」で聞く特別講座付ガイドツアー
- ▶ 平等院と宇治上神社
「お茶のまち宇治」の世界遺産をたずねて



【ちよこつと関西 歴史たびとは】

“歴史を知ると、散策がさらに楽しくなる”をテーマに生まれた「ちよこつと関西 歴史たび」。
期間限定の特別公開や特別講座、ガイド付きウォークなど、魅力的な企画をご紹介します。



ちよこつと関西 歴史たび 特別企画

【キャンペーン期間】1月10日(土)~3月26日(木)



「国宝平等院鳳凰堂平成修理」は、平成24年9月に着工し、昨年9月30日に竣工しました。今回は屋根の葺き替え、外部塗装の塗り直しを中心とした部分修理で、昭和31年に完了した昭和修理から、約56年ぶりとなります。

その貴重な機会を記録した写真を、平等院ミュージアム鳳翔館で展示中。鳳凰堂を覆う素屋根を建設するための丸太組みから始まり、瓦の解体や古い塗装のかき落としなどを経て、瓦や金具を補修し、塗装を仕上げるまでの工程が、24枚の写真で綴られています。

こうした伝統的建造物の修理には、専門知識と高度な技術を有する職人の存在が不可欠です。鳳凰堂を創建時の姿に復元すべく尽力した彼らの姿も、次代へ語り継がれていくことでしょう。

写真は丹土(につち)塗り・金具補修・鍔斗瓦葺き

平等院ミュージアム鳳翔館は、平成13年3月に、宗教法人で初の登録博物館として開館しました。自然光を意図的に採り入れるとともに、当時の最先端技術も導入。寺社の宝物館における新しいスタイルの先駆けとなりました。

鳳凰一対、雲中供養菩薩像のうち26軀(いずれも国宝)をはじめ、さまざまな宝物を拝観できます。



特別展「国宝平等院鳳凰堂平成修理展」は3月26日(木)までです。27日(金)からは展示内容が変わります。

特別展

国宝平等院鳳凰堂 平成修理展

3月26日(木)まで

平等院ミュージアム 鳳翔館

平等院をめぐる \ 魅力満載の / ガイドツアー

ウォーキングガイドツアー

平等院境内を散策 塔頭「最勝院」で聞く特別講座付ガイドツアー 予約制

平等院をより深く知ることができる。特別講座とガイド説明付のツアーを開催。特別講座の会場となるのは、平等院 塔頭2カ寺のひとつで通常は非公開の「最勝院」です。承応3(1654)年に僧・澄栄師が平等院に移住して開創した寺院。鳳凰堂の平成修理についてのお話などがあり、その後、平等院内の各所でもガイドがあります。

- ◆開催日 / 1月24日・31日、2月14日・21日、3月14日・21日(全て土曜日)
- ◆集合場所 / 宇治市観光センター ◆集合時刻 / 10:00 ◆所要時間 / 約2時間30分
- ◆コース / 宇治市観光センター→最勝院での特別講座(60分)→鳳凰堂内拝観→平等院内案内(解散)解散後、鳳翔館見学(各自) ※巡る順番を変更する場合があります。
- ◆講師 / 宇治市歴史まちづくり推進課 杉本 宏氏 テーマ「平等院浄土庭園の宇宙」(1月24日、2月21日、3月21日) 平等院学芸員 太田 亜希氏 テーマ「国宝 鳳凰堂の平成修理」(1月31日、2月14日、3月14日)
- ◆参加料 / 900円(平等院入園+鳳翔館600円、鳳凰堂内拝観300円) ◆定員 / 各日30名様
- ◆予約・お問い合わせ / ☎0774-23-3334(宇治市観光センター)



最勝院



宇治茶道場 匠の館

平等院と宇治上神社「お茶のまち宇治」の世界遺産をたずねて 予約制

宇治にある2つの世界遺産、平等院と宇治上神社を宇治観光ボランティアガイドがご案内します。「市営茶室 対鳳庵」と「宇治茶道場 匠の館」で宇治茶をいただくなど、「宇治茶と歴史・文化の香るまち 宇治」を堪能できるコースです。各所でスポットなどの説明があります。

- ◆開催日 / 期間中の毎日曜日(1月11日・18日・25日、2月1日・8日・15日・22日、3月1日・8日・15日・22日)
- ◆集合場所 / 宇治市観光センター ◆集合時刻 / 9:30
- ◆所要時間 / 約3時間30分 または約3時間40分
- ◆コース / 宇治市観光センター→平等院鳳凰堂内拝観→平等院庭園案内→鳳翔館見学(各自)→(再集合)→対鳳庵→宇治上神社→匠の館(解散) ※巡る順番を変更する場合があります。
- ◆参加料 / 1,900円(平等院入園+鳳翔館600円、鳳凰堂内拝観300円、対鳳庵(抹茶)500円、匠の館(玉露)500円) ※匠の館のお菓子は別途料金です。
- ◆定員 / 各日30名様
- ◆予約・お問い合わせ / ☎0774-23-3334(宇治市観光センター)



市営茶室 対鳳庵

イメージ



【鳳凰堂内部】阿彌陀如来坐像と二重天蓋(いずれも国宝)

現代に蘇った
平安の美が、
翼を広げる。

銘茶の産地として、また「源氏物語」後半「宇治十帖」の舞台として有名な宇治は、京都府南部にあり、平安初期より貴族の別荘が営まれた地域です。

平等院は、宇治川の西岸に位置し、世界遺産でもある単立寺院。鳳凰堂は10円硬貨、屋根上の鳳凰は一万円札の図柄としても知られています。

平等院が建つ地は、光源氏のモデルと言われる源融(みなもとのおと)の別荘跡地でした。その後、藤原道長が源重信の婦人から別荘を譲り受け、末法初年とされた永承7(1052)年、藤原頼通が仏寺に改めます。天喜元(1053)年には阿彌陀堂・鳳凰堂を造営。平安随一の仏師・定朝の手による大六阿彌陀如来坐像を安置しました。

中堂、両翼廊、尾廊がつくる絶妙なバランス。のびやかな姿で阿彌陀如来坐像を囲む、52軀の雲中供養菩薩像。陽光の角度が変わる効果も想定して施された、黄金や螺鈿、「紺丹緑紫」の色彩を用いた装飾。そして、天空から舞い降りたかのような霊鳥・鳳凰の姿。貴族や僧侶たちが末法思想に怯え、一般社会も不安に支配されていた時代。「仏の救済は平等」であることを意味する名の平等院と光り輝く鳳凰堂は、終末の世に出現した極楽浄土として、救いを求める人々の心を慰めたと思われまふ。



今回行われた「国宝平等院鳳凰堂平成修理」では、最新技術と伝統工法によって、創建時に最も近い色彩が甦りました。修理の過程で取り外された瓦や部材の一部などが、平等院ミュージアム鳳翔館に展示されています。

鳳翔館を見学したあとで、鳳凰堂をもう一度鑑賞するのも、趣があります。日輪を媒体として仏像を想う瞑想法「日想観」のように心を静めて、夕空を背にした鳳凰堂のシルエットを眺めていると、平安びとの祈りの心が時代を越えて伝わってくるようです。

- ◆アクセス / 奈良線 宇治駅から徒歩約10分
- ◆拝観時間 / 8:30~17:30(受付は17:15まで)、鳳翔館は9:00~17:00(受付は16:45まで)、鳳凰堂内部拝観の受付は9:10~16:10(拝観は9:30から20分毎に1回50名様) ※文化財保護のため、鳳凰堂内部拝観の希望者が多数の場合は、最終受付以前に終了する場合があります。
- ◆拝観料 / 大人600円・中高生400円・小学生300円(鳳翔館を含む)、鳳凰堂内部拝観は別途300円
- ◆お問い合わせ / ☎0774-21-2861



行く前に知ればもっと楽しめる!

宇治茶はどうしておいしいの?



碾茶(てんちゃ)や玉露は、400年以上続くといわれる「本ず」という手法で栽培されます。春の新芽が出る期間に、よすずと福わらで茶畑を覆い、直射日光を遮るもの。美しい色と香気をもち、旨みと甘みを備えたお茶になります。



「本ず」を施した覆下園(おいしたえん)での作業風景。宇治茶の産地では、高級な碾茶や抹茶(碾茶を石臼で挽き粉末状にしたもの)、玉露の茶葉は、一番茶(新茶)だけを、今でも一芽ずつ、手で丁寧に摘み取っています。

12世紀の終わりに栄西禅師が中国からお茶の種を持ち帰り、梅尾・高山寺の明恵上人に贈ったのが、日本茶普及の始まり。明恵上人が種を増やし、13世紀初頭には宇治に伝わりました。

温暖でありながら昼夜の気温差が大きい気候は、お茶作りに欠かせない条件。さらに宇治川の霧が、お茶の芽の大敵である霜を防いでくれます。宇治茶の名は、室町時代には全国に知れ渡り、江戸時代に入ると栽培法や製法も確立しました。

今や宇治茶は、菓子などの食材としても人気です。昨年10月には、「宇治茶の普及とおもてなしの心の醸成に関する条例」が施行されました。お客さまに宇治茶をふるまうことを奨励し、その魅力を国内外に発信する取り組みです。

宇治茶と気軽に親しめる施設

市営茶室 対鳳庵 (たいほうあん)

抹茶のお点前を見学後、季節の和菓子と一緒にいただけます。煎茶の日や体験もあるので、詳しくは下記をご覧ください。
<http://www.city.uji.kyoto.jp/0000003943.html>

【アクセス】宇治駅から徒歩約15分
【開席時間】10:00~16:00
【開席期間】11月10日~12月20日(期間中無休)
【利用料金】500円(チケットは隣の観光センターで販売)
【お問い合わせ】0774-23-3334(宇治市観光センター)



宇治茶道場 匠の館

京都府茶業会議所が運営するお店。インストラクターの丁寧な指導を受けながら、自分でお茶を淹れて味わえます。玉露をはじめ、お茶のメニューは4種類から選べます。

【アクセス】宇治駅から徒歩約15分
【営業時間】11:00~17:00(ラストオーダーは16:30)
【定休日】水曜、ほか臨時休有
【利用料金】お茶500円、お菓子150円(追加可)
【お問い合わせ】0774-23-0888



まだあります! 宇治の世界遺産

宇治上神社

平等院から徒歩約11分

宇治川の右岸、朝日山の山裾に鎮座する古社。菟道稚郎子命(うじのわきいらつこのみこと)、応神天皇、仁徳天皇が祀られています。1060年頃に創建され、日本最古の神社建築である本殿と、鎌倉初期の拝殿は、いずれも国宝に指定。境内には、「宇治七名水」のうち唯一現存する「桐原水」が湧き、うさぎのおみくじも好評です。平成27年1月、本殿・拝殿の保存修理が完成。美しくなった檜皮葺の屋根に、ぜひご注目ください。

【アクセス】宇治駅から徒歩約20分、平等院から喜撰橋・朝霧橋・さわらびの道経由で徒歩約11分
【参拝時間】9:00~16:30 【参拝料】境内無料
【お問い合わせ】0774-21-4634



うさぎのおみくじ
300円

本殿

拝殿

※写真は保存修理前のものです。

駅長おすすめ 駅プラン

歴史たび

JR往復きっぷ+食事(1回)+抹茶体験

2名様以上で
お申し込みください。
◎ご利用は同一列車に限りです。

【発売期間】平成26年12月15日(月)~平成27年3月23日(月)
(ご利用日の1か月前の10:00から3日前まで。駅での取扱い、各駅の窓口営業時間内です。)
【ご利用期間】平成27年1月10日(土)~平成27年3月26日(木)

宇治さんぽ

おねだん(お一人様)
【姫路発着】 神戸市内発着 【大阪市発着】
8,400円 7,200円 6,300円

※上記以外の指定区間もあります。
※このプランの指定はありません。
※乗車中の料率については、乗車の仕入れ等により料率内容、
料率が変更となる場合がございます。※写真はすべてイメージです。

お電話でのお申し込みは、

0088-24-1515

通話料無料

クレジットカード

3日前までOK!

携帯電話
からでもOK

お申し込み・お問い合わせは、専用ダイヤルまたは、京阪神・滋賀・奈良・和歌山地区のJR西日本の主な駅へどうぞ。
(駅でのお申し込みは、ご利用日の1か月前の10:00から3日前まで。ただし、取扱いには各駅の窓口営業時間内に限ります。)

詳しくは駅のパンフレットまたは 駅プラン 検索

お食事場所 京料理 宇治川

■アクセス/宇治駅より徒歩約10分
■お食事時間/11:30~13:00
(11:30にご入店ください)

お楽しみ
お食事時の飲み物100円引き
(お一人様一杯のみ)
※精算時にかえりのきっぷをご提示ください。



湯葉茶懐石

三休庵・宇治茶資料室 抹茶体験

老舗・三星園上林三入本店のお茶室「三休庵」でお抹茶づくりを体験。宇治市内産の高級抹茶を淹れて、その後いただきます。

■アクセス/宇治駅より徒歩約10分
(食事施設より徒歩約3分)
■体験時間/13:15~13:45
(13:15までにご入店ください)

最寄り駅の奈良線「宇治駅」までは 「京都駅」から約17分(みやこ路快速)、約27分(普通)

※所要時間は目安です。

詳細については時刻表または「JRおでかけネット」検索「マイ・ダイヤ」をご覧ください。

ICOCAはタッチするだけで自動改札が通れます。
きっぷも定期券も、ICOCA 1枚でOK!!

※東海道・山陽・九州新幹線と東横線の区間ではICOCAはご利用になれません。



次回の「ちょこっと関西 歴史たび」春(4月~6月)は滋賀県湖南市の「善水寺」をご紹介します。ぜひご覧ください。

※このパンフレットに記載の情報は平成26年11月20日現在のものです。